

未来をみつめ、地域の発展を願って

経営理念

私ども佐賀銀行は「地域密着と健全経営」に徹し、地元金融機関として良質な金融サービスを提供し業務を通じて地域社会の発展に奉仕します。

経営の基本方針

地域社会の発展に奉仕する

地域に根をおろす地元の銀行として、地場産業の振興・発展をお手伝いするとともに、地域社会の皆さまの豊かな生活づくりと地域文化の向上にお役に立つよう努めます。

顧客および株主の信頼に応える

お客さまにご満足いただけるサービスの向上を目指します。
また、時代の変化に積極的に対応した経営によって株主の皆さまの期待にお応えします。

従業員の福祉を向上させる

人間尊重の風土を育むとともに、よりよい職場環境の醸成によって行員一人ひとりの豊かな生活づくりを目指します。

中期経営計画

金融機関を取り巻く環境が従来にも増して激しく、かつ大きく変わろうとする中で、当行は確固たる営業基盤と強靱な経営体質を築くため、3か年計画の中期経営計画を策定しております。

「第17次中期経営計画(2022年4月～2025年3月)」の詳細は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当行ホームページアドレス)<https://www.sagabank.co.jp>

第17次 中期経営計画(2022年4月1日～2025年3月31日)

私たちは、第17次中期経営計画の策定にあたり、10年後の当行グループの“ありたい姿”からバックキャスト思考で考え、“地域の発展なくして当行グループの発展なし”という地域銀行グループとしての使命を再認識いたしました。

持続可能な地域社会・経済の実現のために、「このまちで、あなたと… 金融の枠を超えて地域の価値向上を実現する銀行グループ」となることを目指し、当行グループ全役職員が一丸となって取組んで参ります。

第17次中期経営計画の全体イメージ

佐賀銀行グループ全体をコンサルファームへ

事業者さま、個人のお客さま、地域にとって

何でも“役に立つ”

何でも“相談できる”

何でも“話せる”

サステナブルなビジネスモデルの確立

- ① 将来のための**情報ストック**に注力し、“狩猟型”から**“農耕型”**の営業スタイルへ
・ 将来のための情報=ビジネスの種をお客さまとともに育て伸ばしていく“農耕型”の営業スタイルへ転換します。
- ② 個店 → **ブロック** → **ブロック連携** → **佐賀銀行グループ一体となった営業態勢**へ
・ お客さまの課題解決のご支援を、個店単位・ブロック単位から佐賀銀行グループ一体となった取組みに向上させます。

“顧客起点（より近く）” “コンサル強化（より深く）” “サステナブル（より永く）”

「佐賀銀行グループSDGs宣言」の制定について

佐賀銀行（頭取 坂井 秀明）グループ（当行、及び子会社6社）は、国連が定めたSDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同し、「佐賀銀行グループSDGs宣言」を制定しましたので、お知らせいたします。

佐賀銀行グループSDGs宣言



佐賀銀行グループは、地域の社会、経済が持続的に成長・発展することに貢献するため、国連が定めたSDGs（持続可能な開発目標）の主旨に賛同し、全役職員が高い責任感を持って取組むことを宣言します。